

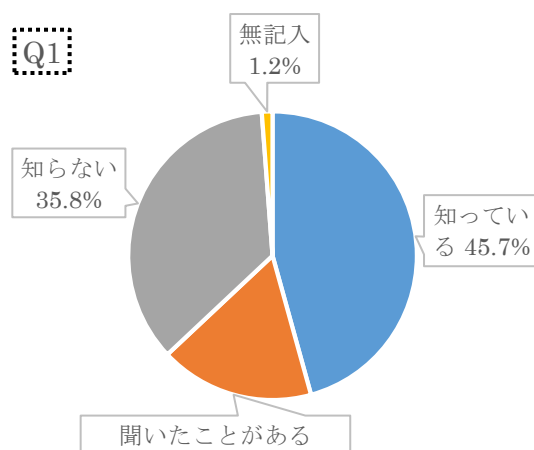
■第1回 100人アンケート

- ・回答者数 81名
- ・性別 女性 54名(66.7%)、男性 27人(33.3%)
- ・年代 20歳代 3名(3.7%)、30歳代 3名(3.7%)、40歳代 8名(9.9%)、
50歳代 16名(19.8%)、60歳代 18名(22.2%)、70歳以上 33名(40.7%)

Q1. あなたは、SDGs(持続可能な開発目標)をご存知ですか?

(n=81)

| 項目 | 数 | % |
|----------|----|------|
| 知っている | 37 | 45.7 |
| 聞いたことがある | 14 | 17.3 |
| 知らない | 29 | 36.8 |
| 無記入 | 1 | 1.2 |

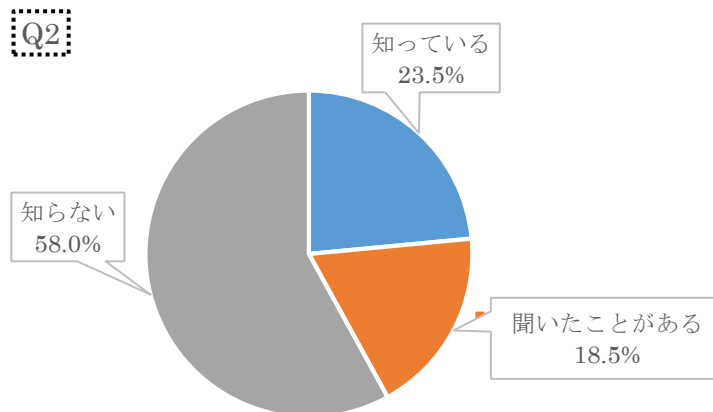


SDGsを「知っている」と「聞いたことがある」を合わせると6割以上になりますが、「知らない」と回答した人が約4割いることが分かりました。行政と一部の企業だけが進めるのではなく、多くの人に知らせ、共に行動できるような環境を整える必要があると考えます。

Q2. 日本では全国務大臣をメンバーとした「SDGs推進本部」を設置し、アクションプランを作成していることをご存知ですか?

(n=81)

| 項目 | 数 | % |
|----------|----|------|
| 知っている | 19 | 23.5 |
| 聞いたことがある | 15 | 18.5 |
| 知らない | 47 | 58.0 |
| 無記入 | 0 | 0 |

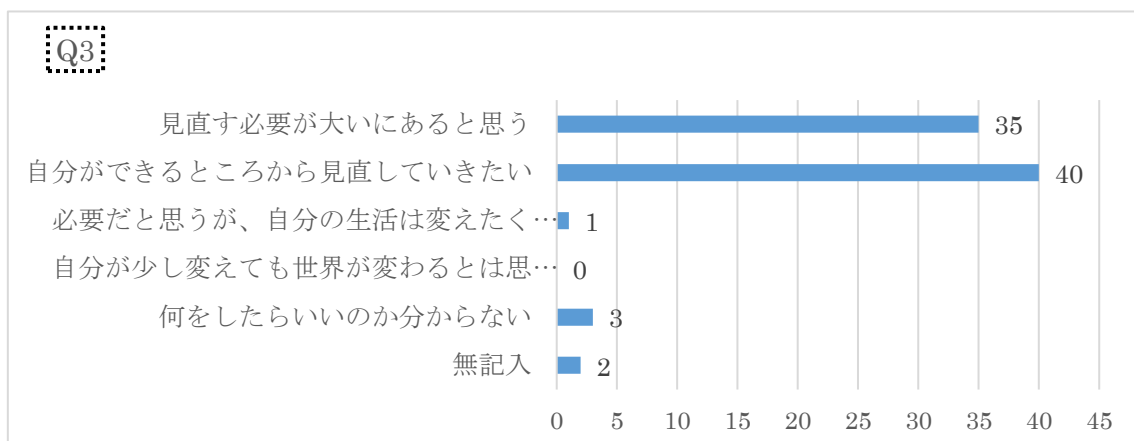


SDGs のアクションプランを作成していることを「知らない」と回答した人が約6割もいました。絵に描いた餅にならないよう、広報機能を強化する必要があります。

Q3. SDGs に沿って、私たちの生活を見直す必要があると思いますか？

(n=81)

| 項目 | 数 | % |
|-----------------------|----|------|
| 見直す必要が大いにあると思う | 35 | 43.2 |
| 自分ができるところから見直していきたい | 40 | 49.4 |
| 必要だと思うが、自分の生活は変えたくない | 1 | 1.2 |
| 自分が少し変えても世界が変わるとは思えない | 0 | 0 |
| 何をしたらいいのか分からない | 3 | 3.7 |
| 無記入 | 2 | 2.5 |



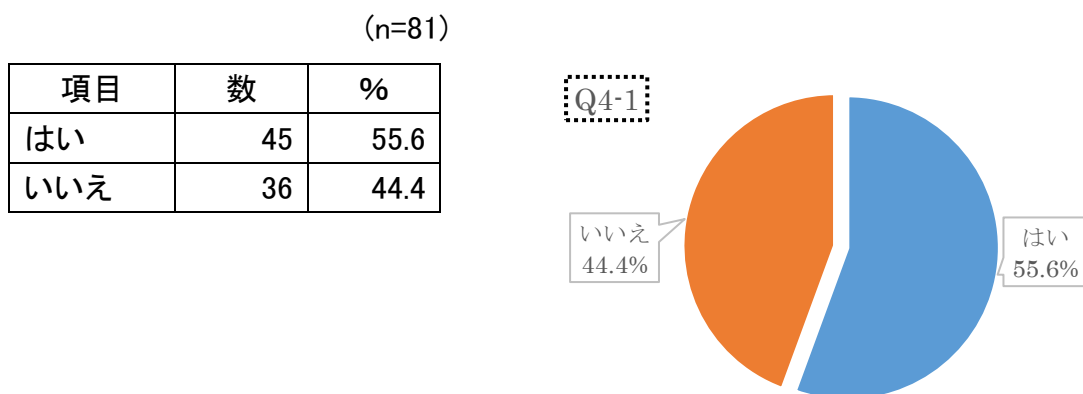
4割強の人が「見直す必要が大いにあると思う」と回答し、約半数の人が「自分ができることから見直していきたい」と考えています。合わせると9割以上の人が前向きな回

答をしています。それぞれの生活を見直すためにも、アクションプランの詳細をきちんと知らせる必要があるのではないのでしょうか。ここでも広報の重要性が分かります。

Q4. SDGs には、食品ロスについての項目があります。

Q4-1. この1週間に食品を捨てましたか？

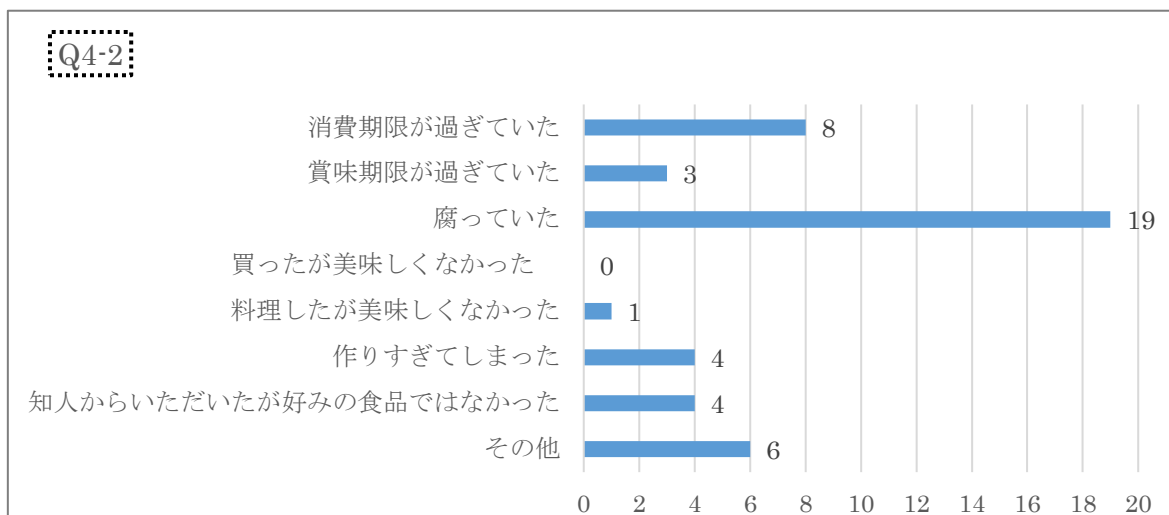
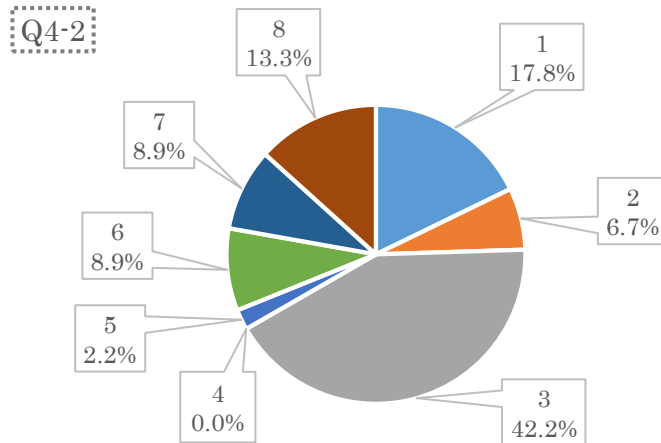
この1週間に食品を捨てたと回答した人が約6割いました。



Q4-2. 食品を捨てた理由を教えてください。

(n=45)

| NO | 項目 | 数 | % |
|----|-----------------------|----|------|
| 1 | 消費期限が過ぎていた | 8 | 17.8 |
| 2 | 賞味期限が過ぎていた | 3 | 6.7 |
| 3 | 腐っていた | 19 | 42.2 |
| 4 | 買ったが美味しくなかった | 0 | 0 |
| 5 | 料理したが美味しくなかった | 1 | 2.2 |
| 6 | 作りすぎてしまった | 4 | 8.9 |
| 7 | 知人からいただいたが好みの食品ではなかった | 4 | 8.9 |
| 8 | その他 | 6 | 13.3 |



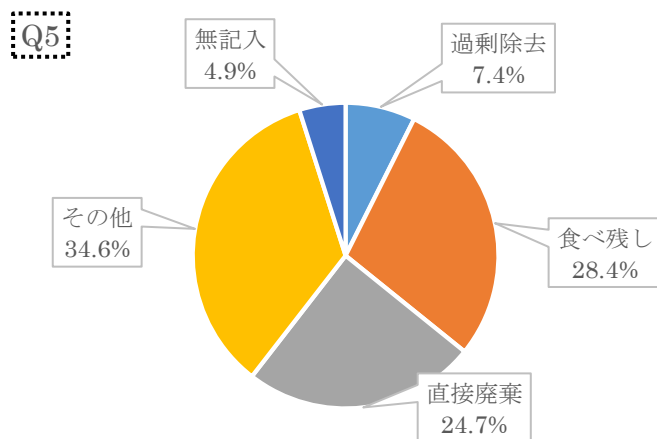
食品を捨てた理由として、4割以上の方が「腐っていた」と回答しています。その多くは、冷蔵庫の中で腐ってしまったようです。野菜は腐った部分を一部捨てて、他の部分は利用しているようですが、冷蔵庫の中で眠っている食品も多いことが分かります。理由の詳細は、資料Ⅰをご参照ください。

Q5. 食品を捨てる場合、どのような捨て方が多いですか？

1. 過剰除去（調理の際に食べられる部分まで捨ててしまう）
2. 食べ残し（買いすぎ、作りすぎで食べきれずに捨ててしまう）
3. 直接廃棄（賞味期限や消費期限を過ぎたことで、手を付けずに捨ててしまう）
4. その他(具体的に: _____)

(n=81)

| 項目 | 数 | % |
|------|----|------|
| 過剰除去 | 6 | 7.4 |
| 食べ残し | 23 | 28.4 |
| 直接廃棄 | 20 | 24.7 |
| その他 | 28 | 34.6 |
| 無記入 | 4 | 4.9 |



3割以上の方が「その他」と回答しています。具体的な記載を見てみると、「基本的には、捨てない」との内容が多数でした。それら詳細は、資料Ⅱをご参照ください。食品を捨てる場合、約3割が「食べ残し」、1/4が「直接廃棄」と回答しています。私たちの食生活を見直すことで、食品廃棄の状況は大きく変わるだろうと考えます。「食品ロスの削減の推進に関する法律」(略称 食品ロス削減推進法)が10月1日に施行されました。食品ロスの約半分は家庭からとの調査報告があります。食品を使いきり、食べきるよう、皆で努力しましょう。

以上